

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取り組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。

(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。

関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名

グループホームさんこう

(ユニット名)

2階

記入者(管理者)

氏名

星野 洋子

評価完了日

平成 19 年 7 月 25 日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
・理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			気持ちいいをテーマにパンフレット作成にて広報、また独自の理念があり、スタッフにも説明している。		
			(外部評価)		
			職員で話し合い、利用者のゆったりとした暮らしを支援するための理念が作られている。		さらに、地域密着型サービス提供事業所として、貴事業所の目指すことについて、話し合ってみる機会とされることが期待される。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			採用後、理念の説明行い、日々の仕事や会議時に用いて再確認に努めている。		
			(外部評価)		
			職員採用時、事業所の理念について説明されている。又、ミーティング時や日々の申し送り時等、職員で理念に立ち戻り話し合っておられる。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			偏見や先入観なく、人として普通に接して頂けるよう理解、支援に努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		(自己評価) 隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている 野菜や花を頂くこともあり、気軽な訪問がある。			
5	3	(自己評価) 地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている (外部評価) 事業所は、町内会に加入されており、町内会長が時々事業所を訪れ、町内の行事等の情報を教えてくれている。秋祭りには、事業所の駐車場で神輿のかきくわが行われ、男性の利用者も一緒に神輿を担ぐこともある。町内清掃に職員も参加されている。			
6		(自己評価) 事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる 町内会への参加行い、見学にいられた際などの相談対応も出来ており、また災害時の避難所にもなっている。			
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	(自己評価) 評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる (外部評価) 前回の評価結果を受けて改善計画書を作成し、取り組まれた。自己評価については、職員からの意見を聴きながら管理者がまとめられた。			自己評価に取り組んだ際に、事業所で気付かれたことは、質の向上への最大の起点であり、今後も評価の仕組みをさらに活かし、取り組んでいかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
				意見の交換も出来ており、日々に活かしている。	
			(外部評価)		
					今後、消防署の方や地域のいろいろな立場の方に参加をいただけるよう働きかけ、事業所についての質問や意見をいただきたいと考えておられた。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
				さまざまな機関(松山市、町内会、地域包括支援センターなど)との連携確立、情報収集も出来ている。	
			(外部評価)		
					松山市の介護保険課や生活福祉課の方と情報交換を行い、担当者と協議しながら問題の解決に向けて話し合っておられる。
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
				制度について勉強会もあり、活用支援出来ている。	
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
				勉強会もあり、高齢者虐待についても日々スタッフ関、気をつけている。	

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 契約時に十分な説明行っている。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 何でも話せる雰囲気を作り、雑談や色々な会話の中から聞き出し、会議やご家族との意見交換にて、穏やかな生活の提供に努力している。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 健康状態については、異常あればすぐに連絡させて頂き、対応出来ている。金銭管理については相談にて、個人管理または立て替えとし、施設内情報については個々に報告させて頂いている。		
			(外部評価) ご家族の来訪時や月一回、ご家族に利用者の日々の生活について報告をされている。又、ご本人の心身の状態に変化があった時には、詳細を報告をされている。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 契約時に苦情窓口の説明も出来ており、ご家族より意見あった場合速やかに検討、反映出来ている。		
			(外部評価) ご家族の来訪時、運営者やホーム長は、ご家族が意見を出しやすいような雰囲気作りに努めておられる。「食事やおやつに好物を食べさせてあげて欲しい」というようなご家族からの希望にも対応されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 意見や提案など、いつでも話せる雰囲気があり、話し合いにて反映出来ている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 日中3人で従事しており、4人の時もあり調整している。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 全ての職員が入居者様と馴染みの関係を持つように勤めており、異動や離職に柔軟に対応が出来る。		
			(外部評価) 新しい職員が入る場合には、利用者一人ひとりにきちんと紹介をされている。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 未経験者には、教育プログラムをたて指導しており、段階に応じた研修や興味のある研修など積極的に参加出来ている。		
			(外部評価) 事業所で「教育プログラム」を作成し、介護経験豊かな職員に教えてもらうような仕組みとなっている。外部研修は、興味のある職員が受講されている。		さらに、事業所の質の向上を目指し、職員の段階に応じた研修を受講できるよう、すすめていかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			同業者との交流もあり、サービスの質の向上に役立っている。		
			(外部評価)		
			運営者や管理者は、地域の他事業者と意見交換や交流する機会を持たれている。		さらに、職員も他事業者と交流できるような機会を作っていかれてはどうだろうか。職員の意見等も聞き取りながらすすめていかれることが期待される。
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			休憩時間ゆっくり出来る場所があり、ストレスをため込まないように職員間でカバー出来ている。また食事会などもある。		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			定期的な会議にて各自の目標再確認しあい、向上につなげている。		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			馴染んで頂けるように、笑顔で穏やかな対応を心掛け、話しやすい雰囲気作りに努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 入居までに何度か面談させて頂き、納得安心して頂けるように努めている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 相談内容を見極め、他種機関のサービス提供や利用も出来ている。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 無理強いすることなく、安心してサービスが受けられるように相談しながら少しずつ進めている。 (外部評価) 入居前に、ご家族とご本人が事業所を見学を訪れ、他の利用者と一緒にお茶を飲まれたり、レクレーションを楽しまれることもある。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 日々ゆったりとした時間の中で、共に楽しみ共に行い、寄り添う事で信頼関係を築き、昔話や昔の知恵を聞くことも出来ている。 (外部評価) 職員は、「利用者は人生の先輩である」という姿勢で利用者へ接しておられる。職員は、利用者との会話の中からその地方の歴史を知ったり、昔の生活の知恵を教えてもらうようなこともある。又、時に起こる利用者同士のトラブルには、早目に対応されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 日々の様子を具体的に話させて頂き、信頼関係を築いている。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) ご本人ご家族よりそれぞれ情報を集め、支援出来ている。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 手紙のやり取りや、面会外出などもある。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 職員が仲立ちにて、孤立しないように努めている。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 電話連絡や訪問などにて関係の継続に努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			日常の会話の中から聞き出し、困難な方についてはご本人の立場にたち、把握検討している。		
			(外部評価)		
			職員は、常にメモとペンを携帯し、利用者の日々の行動や会話の中で気付いたことをメモされており、介護記録に記録をしておられる。又、ご家族とのお話の中からも情報を得ておられる。		
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			サマリーや、ご本人ご家族よりの生活歴情報をもとに生活リズムを出来る限り崩さないように努め、また生活の中で新たな情報の把握に努めている。		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			日々の様子やバイタル健康管理にて判断させて頂いている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			必要関係者とはその時々話し合う事が出来ており、定期的な会議にて介護計画の作成が出来ている。		
			(外部評価)		
			日々のかかわりの中で、ご本人やご家族の希望を聞き取り、職員全員で意見交換を行い、介護計画に反映されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			見直し必要な場合には、早急な対応にて新たな計画の作成が出来ている。		
			(外部評価)		
			3ヶ月ごとの見直しと状態変化時には、ご家族に連絡し、ご家族や関係者と話し合い、見直しをされている。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			個別の記録があり、必要に応じて細かく記録も取れており、別に気づきノートの活用もある。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			多種機関との連携もあり、柔軟な対応が取れている。		
			(外部評価)		
			ご本人やご家族の希望に応じて、かかりつけ医院への通院や送迎の支援をされている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 安全確保の点で、警察、消防など多様に協力頂けている。		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 必要に応じて、他事業所よりサービス支援頂けている。		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 必要に応じて、協働支援頂けている。		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) ご本人ご家族の希望を重視し、かかりつけ医の受診支援出来ている。 (外部評価) かかりつけの歯科医に、訪問診療に来てもらえるようになっている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 協力病院に認知症の病棟及び、専門医師がおり受診相談が出来ている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 協力病院の定期的な往診や、担当看護師のみの訪問もあり、健康管理や医療について気軽に相談させて頂いている。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 協力病院入院の受け入れがあり、看護計画にて治療方法の詳しい説明や情報相談を受け、早期退院に努めている。また、他病院であっても同様である。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) ご本人ご家族の気持ちや考えを重視して、重度化、終末期に向かう以前より方針の共有をさせて頂いている。 (外部評価) 重度化や終末期のことについては、入居時、事業所の方針をご家族に説明されている。又、状態変化時には、ご家族と相談しながら支援されている。		さらに、重度化や看取りについて、職員で話し合うような機会作りが期待される。ご本人にかかわるすべての人たちで方針を共有しながら、取り組んでいかれることが期待される。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 重度化や終末期の支援について、対応準備出来ている。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 十分な情報交換にて、混乱を防ぐよう努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
・その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			尊敬、労いの念を持ち対応出来ている。記録に関しても個人の記入にて、他者書き込み必要な場合にはアルファベットにて表示している。		
			(外部評価)		
			職員採用時、個人情報の取り扱いと秘密保持について説明をされ、確認されている。		
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			職員誰にでも、どんな事でも話せる雰囲気を作り、傾聴、多様な説明出来ており、検討必要な場合には早急な話し合いにて支援出来ている。		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			その日の健康状態や様子により、柔軟な対応に努めている。		
			(外部評価)		
			職員は、利用者個々のその日の体調や、ご本人の気持ちを尊重し、起床時間や朝食の時間等、個別に対応をされている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 当施設に出張頂けており、またご家族同行にて馴染みの店に出かけられている。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 衛生面の危惧もあるが、出来る範囲でお手伝い頂けており、食事の際は、ゆったりとした時間にて摂取して頂けている。 (外部評価) 事業所では、食材が届くようになっている。献立は利用者の希望を聞きながら決められ、時には季節の野菜を加えアレンジをされることもある。おやつは職員と利用者が一緒に手作りをされている。食後にコーヒーをご自分で作って飲まれている方がおられた。		
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 健康配慮し、医師相談にてお酒は甘酒程度、喫煙される方はおらず、おやつについても出来る限り手作りし、飲み物も色々な物を用意し楽しんで頂けている。		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 排泄パターンをつかみ、自然な声かけ誘導にて支援出来ている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			混乱防ぎ安全を考え、曜日と時間を決めさせて頂いているが、入浴剤使用にて、ゆっくり入浴を楽しんで頂けている。		
			(外部評価)		
			現在は、約半数の利用者の方が特別浴槽を利用されている。		さらに、介護度が重度の方もリラックスして入浴を楽しむことができるよう、工夫を重ねていかれることが期待される。
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			生活習慣や、体調に合わせて日中でも、休んで頂いている。夜間は常夜灯使用、声かけにて安眠頂いている。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			生活歴や会話から好きなこと、出来ることを探し出し、一緒に行い役割や楽しみにつなげ、張り合いを持って頂けるように支援出来ている。		
			(外部評価)		
			利用者同士で暮をされたり、書道の得意な方には、経験や知恵を発揮する場面を作っておられる。男性の利用者にも、できる事を行なってもらえるよう、職員は、さりげなく声をかけておられる。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			買い物に出かけた際、理解されている方にはご自分で精算して頂くよう支援している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			希望だけでなく、外気浴散歩など働きかけ、外気に触れ四季を感じて頂けるように努めている。		
			(外部評価)		
			お天気やご本人の希望に合わせて、散歩に出かけておられる。又、遠くのショッピングセンターまで買い物に出かけることもある。ベッドで過ごすことの多い方についても体調を見ながら、短時間でも外出できるよう支援されている。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			個別、ご家族の協力にて外出の機会がある。		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			電話連絡にて関係維持出来ており、ホール内にポスト設置している。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			ご家族、友人の方など、気軽に訪問して下さりホールや居室にてゆっくり談笑頂けている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 基本考えに拘束禁止があり、拘束のないケアに取り組んでいる。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 一人にしない、閉じ込めない、を考え施設行なっていません。夜間のみ玄関施設しています。 (外部評価) 居室や玄関には、鍵はかけられておらず、職員は、利用者の行動を見守っておられた。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 昼夜を通し、所在や様子の確認出来ている。夜間については、1時間ごとの巡視行なっている。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 取り扱いや保管場所の徹底出来ている。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 個々のレベルや先の危険について、共有指導取り組んでいる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 定期的な訓練の実施があり、緊急対応のマニュアルが目につく所に設置してある。		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 消防署より定期的な指導訓練があり、当施設は災害時避難所の指定を受けている。 (外部評価) マニュアルを作成し、年に2回、消防署と一緒に訓練を行い、避難路の確認や消火器の使い方の指導を受けている。又、松山市から災害避難所の指定を受け、事業所では、食料や水、寝具を準備されている。		さらに、すべての利用者が安全に避難できるよう、地域の方との協力体制の確保や利用者も含めた避難訓練等、いろいろな場面を想定して、すすめていかれることが期待される。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にした対応策を話し合っている	(自己評価) 契約時リスクについても、具体的に説明させて頂き、理解納得頂けている。生活上、リスク出現あれば早急な話し合いにて対応出来ている。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 体調の変化については速やかな報告にて、速やかな対応が出来ている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 個々の薬ファイルが用意しており、確認理解出来ている。内服変更時には、症状の変化に十分に気をつけている。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 多様な飲食物や乳製品の使用を心掛けており、腹部マッサージや身体を動かすように、働きかけ出来ている。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 毎食後、口腔ケア出来ており、力に応じて介助支援出来ている。		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 多様な食品使用にて、栄養のバランス配慮し、提供形態や水分量も気をつけている。必要な場合には水分チェック表使用にて支援している。 (外部評価) 持病のある方については、水分摂取量と排尿量を記録されている。食事は、カロリー計算された食材で調理されている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 感染症に対するマニュアルがあり、日々さまざまな事に予防努力している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	(自己評価) 調理器具は乾燥機使用し、まな板、布巾など毎日塩素系漂白剤使用し、細かい掃除にて衛生管理に努めている。食材については、現在毎日の配達を受けている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
80		安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	(自己評価) 建物の外装は華美でなく、玄関周りには植木鉢など草花の配置があり家庭的な雰囲気がある。		
81	29	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価) 共用スペースは、ゆったり広々取ってあり外光や風通しも良く作られている。 (外部評価) 共用空間には、夏祭りやお花見時の写真が飾られていた。又、皆で過ごせるスペースと個々が自由に過ごせるスペースがあり、利用者は、お好きな場所で過ごされていた。		
82		共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	(自己評価) ソファやテーブルの配置に工夫し、居場所作りに努力している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
				使い慣れた物の持込や、ご家族よりの提供にて、居心地よく安心して生活頂けるように努力している。	
			(外部評価)		
				利用者個々の居心地のよさを考えられている。ご自宅で使用されていたベッドや机や仏壇等、馴染みものに囲まれた居室もあり、又、シンプルなしつらえの居室もみられた。	
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
				建物内24時間空気の換気、清浄機の使用があり、温度計や湿度計も設置している。	
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
				内部の配置については安全配慮し、手すりやポールの設置にて、自立支援に努めている。	
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
				居室の表札や大きなカレンダー、見やすい時計など工夫しており、混乱や失敗時には、笑顔で穏やかな声かけにて、対応している。	
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
				裏庭やベランダにも、花や野菜が植えてあり、草取り水撒きなど、お手伝い頂け日光浴も楽しまれている。	

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ①ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	日々の会話より聞き出した情報を気付きノートに書き込み、スタッフ間で共有し、またインタビューにて把握出来ている。
89	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ①毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	ホールが広々としており、休める場所がありゆっくりした時間の中で、共に過ごせている。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	個々のレベルや、生活リズムを大切に援助させて頂いている。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	時に帰宅願望や不安感の訴えみられるも、会話にて落ち着かれ笑顔見られている。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	個々のレベルや、意思表示に難しい事もあるが、体調考慮にて努力できている。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	日々健康管理にて、異常、異変には速やかに対応出来ており、不安の消失に努めている。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	要望や様々な訴え時には、柔軟な対応にて安心頂けている。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (自己評価) ①ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	施設代表や責任者が、ご家族とは出来る限り連絡を取らせて頂いており、訪問の際には、スタッフとの会話の時間も持っている。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ①ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 ③たまに 4 ほとんどない	地域の方の見学や、農作物を頂く事がある。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	①大いに増えている (自己 2 少しずつ増えている 評価) 3 あまり増えていない 4 全くいない	日頃より連絡は取らせて頂いているが、会議にて更にご理解頂けている。
98	①ほぼ全ての職員が (自己 2 職員の2/3くらいが 評価) 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	前向きな考えで、日々笑顔で従事出来ている。
99	①ほぼ全ての利用者が (自己 2 利用者の2/3くらいが 評価) 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	生活面において苦情を聞く事がなく、穏やかに生活頂けている。
100	①ほぼ全ての家族等が (自己 2 家族等の2/3くらいが 評価) 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	上記同様にて、苦情を聞く事がなく、満足頂けている。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

介護理念を基本指針とし、グループホームでの生活が、我が家以上に気持ちよく笑顔で穏やかに、生活出来るように支援する。個々のあるまを受け入れ、尊敬の念を持ち、急激なレベルの低下を防ぎ、体調の変化を見逃さず、先の危険や安全配慮など日々努力しています。